

各位

会社名 東京建物株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 野村 均
コード 8804 東証プライム市場
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 春永 宗俊
(TEL(03)3274-1984)

サステナビリティボンドの発行に関するお知らせ

当社は、第34回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティボンド）（以下、「本社債」）について、下記のとおり発行することを決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 本社債発行の目的・背景

当社は、八重洲・日本橋・京橋エリア（以下、「八日京エリア」）に資産を多数保有するとともに、「東京駅前八重洲一丁目東地区市街地再開発事業（A地区・B地区）」や「八重洲一丁目北地区市街地再開発事業」をはじめとする大規模再開発プロジェクトを推進しており、八日京エリアにおける社会課題解決に貢献するまちづくりに向けた取り組みや当社グループのサステナビリティへの考え方が幅広く認知されることを目的として、サステナビリティボンドを発行することといたしました。

なお、当社は継続的にサステナビリティファイナンスを活用しており、本社債を含む当社の子会社債発行残高に占めるサステナビリティファイナンスの比率は60%超となります。

当社は今後も引き続き、サステナビリティファイナンスに積極的に取り組んでまいります。

2. 本社債の概要

| | 第34回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティボンド） |
|-------|--------------------------------------|
| 発行額 | 200億円 |
| 発行年限 | 10年 |
| 利率 | 0.88% |
| 条件決定日 | 2023年6月30日 |
| 発行日 | 2023年7月6日 |
| 償還日 | 2033年7月6日 |
| 取得格付 | A（株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）） |
| 主幹事 | みずほ証券株式会社（事務）、大和証券株式会社、SMB C日興証券株式会社 |

3. 本社債に関する事項

1) 資金使途

本社債により調達された資金は、全額を当社が2020年6月に策定したサステナビリティファイナンス・フレームワーク「八重洲・日本橋・京橋エリア（八日京エリア）における、社会課題解決に貢献するまちづくり」の適格クライテリアを満たすソーシャルプロジェクト(*1)及びグリーンプロジェクト(*2)である「東京スクエアガーデン」及び「東京建物日本橋ビル」の取得・建設資金のリファイナンスに充当する予定です。

2) 外部評価

サステナビリティファイナンス・フレームワークについては、JCRから「JCRサステナビリティファイナンス・フレームワーク評価」(*3)の最上位評価である「SU1(F)」の評価を取得しております。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

(*1) ソーシャルプロジェクト

下記①～③のいずれかに資するプロジェクト

- ① 基本的インフラ整備・必要不可欠なサービスへのアクセス
- ② 社会経済的向上・エンパワーメント
- ③ 食の安全

(*2) グリーンプロジェクト

下記①～③の第三者認証機関の上位2つの認証／再認証のいずれかを取得済みもしくは今後取得予定の物件

- ① DBJ Green Building 認証における5つ星または4つ星
- ② CASBEE-建築（新築）におけるSランクまたはAランク
- ③ BELS 認証における5つ星または4つ星

(*3) JCRサステナビリティファイナンス・フレームワーク評価

サステナビリティファイナンス・フレームワークに基づき調達される資金がJCRの定義するソーシャルプロジェクトまたはグリーンプロジェクトに充当される程度ならびに当該サステナビリティファイナンスの資金使途等にかかる管理、運営および透明性確保の取り組みの程度を評価したものです。

以 上